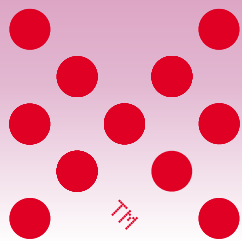


平成21年度文部科学省「大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム(戦略GP)」

# 戦略 GP 公開シンポジウム

## 「在宅医療と福祉に重点化した薬学と看護学の統合教育と チーム医療総合職養成の拠点形成」

ー 長崎薬学・看護学連合コンソーシアムの取組成果と今後について ー



日時

平成23年 **12月13日** 火

会場

長崎大学 中部講堂 (文教キャンパス内)

13:30~16:00 (13:00開場)

3大学5団体から組織された長崎薬学・看護学連合コンソーシアムは、平成21年度文部科学省「大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム」選定取組「在宅医療と福祉に重点化した薬学と看護学の統合教育とチーム医療総合職養成の拠点形成」において、在宅医療・多職種連携に関する共同授業や合同実習を開講し、加えて現職者への生涯学習支援を実施してきました。そして本事業は、補助事業期間最終年度となる今年度をもって1つの区切りを迎えようとしています。そこで、今回の公開シンポジウムでは、これまで取組んできた大学連携による教育の組織的改善や、大学の地域社会貢献に関する活動内容を総括し、社会の中で大学が担うべき役割や大学連携の今後の方向性について、参加された皆様と共に考えていきたいと思います。

### プログラム

13:30~13:40 **開会あいさつ** (代表校代表) 長崎大学長 片峰 茂

13:40~14:00 **連携校代表あいさつ** 長崎県立大学長 太田 博道  
長崎国際大学長 潮谷 義子

14:00~14:50 **特別講演**  
**「社会の中の大学」**  
文部科学省高等教育局大学振興課大学改革推進室長 樋口 聡

14:50~15:00 **休憩**

15:00~15:30 **戦略GP報告**  
**「長崎薬学・看護学連合コンソーシアムの取組成果について」**  
長崎大学薬学部教授 中嶋 幹郎  
長崎県立大学看護栄養学部教授 松本 幸子  
長崎国際大学薬学部教授 榊原 隆三

15:30~16:00 **パネルディスカッション**  
**「大学連携の成果と今後について」**  
パネリスト 文部科学省高等教育局大学振興課大学改革推進室長 樋口 聡  
長崎大学薬学部教授 中嶋 幹郎  
長崎大学医学部教授 松坂 誠應  
長崎県立大学看護栄養学部教授 松本 幸子  
長崎国際大学薬学部教授 榊原 隆三

16:00 **閉会あいさつ** 長崎大学薬学部長 中山 守雄



長崎大学長  
片峰 茂



長崎県立大学長  
太田 博道



長崎国際大学長  
潮谷 義子

### Access Map



### 長崎大学中部講堂

〒852-8521 長崎市文教町1-14

\*JR長崎駅そばの路面電車「長崎駅前」より、赤迫行き「長崎大学前」下車すぐ

\*駐車場はございませんので公共交通機関をご利用ください。

主催：長崎薬学・看護学連合コンソーシアム

(長崎大学、長崎県立大学、長崎国際大学、長崎県薬剤師会、長崎県病院薬剤師会、長崎県看護協会、長崎県医師会、長崎県)

お問い合わせ：長崎薬学・看護学連合コンソーシアム推進センター事務局

〒852-8521 長崎市文教町1-14 長崎大学薬学部内 TEL&FAX:095-819-2460

入場  
無料

参加申込 長崎薬学・看護学連合コンソーシアムHPへ ▶ <http://www.nagasaki-pnc.jp/>



# 平成21年度文部科学省「大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム(戦略GP) 選定取組「在宅医療と福祉に重点化した薬学と看護学の統合教育とチーム医療総合職養成の拠点形成」

医療職には専門性があり、職能領域には制限がある。しかし、在宅医療においては、患者が必要としている薬物療法・看護・介護・栄養などのケアを、切れ目のない医療サービスとして享受できる環境整備が急務となっている。そのような状況の下、薬物療法と看護の知力に長けたチーム医療総合職ならびに保健医療分野を支える人材の育成を目指す本取組は、大学と地域が連携し、大学教育および生涯学習プログラムを計画実施することにより、社会に貢献する取組として平成21年度戦略GPに選定された。

※GPとは、文部科学省によりサポートされているGood Practice(優れた取組)のことである。

## プロジェクト概要

### 大学連携の目的

連携する大学・学部のカリキュラムや教育者資源の利点を活かした取組を展開することにより、在宅医療や福祉に重点化した薬学と看護学の実践型統合教育システムを構築する。



### 連携取組の内容

#### 大学教育プログラム

構成大学等の教育資源の利点を活かした授業科目を長崎大学、長崎県立大学、長崎国際大学の各大学で計画し、共同授業・合同実習として実施する。

#### 生涯学習プログラム

薬剤師、看護職をはじめとする医療従事者を対象としてチーム医療を統合的に学べるプログラムを企画し実施する。また、本プログラムを広く地域住民に公開する。

### 期待される効果

1

多様なニーズを抱えた患者のケアに参画できる薬剤師と看護職が養成され、長崎県全体の保健医療福祉分野を支える人材育成に繋がる。

2

在宅支援の場面で患者が必要としている薬物療法・看護・介護・栄養等のケアを患者が切れ目のない医療サービスとして享受できるケア環境の整備に繋がる。

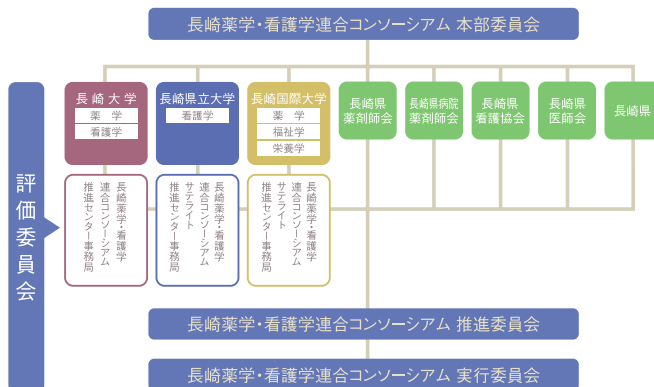
3

医療担当者(とくに医師)の負担軽減と医療リスクの低下に結びつき、長崎県全体の医療環境の強化に貢献できる。

### 薬看連携の必要性



### 組織図



### 構成大学および各事務局連絡先

**長崎大学(長崎市)**

〈推進センター事務局〉  
〒852-8521 長崎市文教町1-14  
長崎大学薬学部内  
TEL&FAX:095-819-2460  
E-mail:info@nagasaki-pnc.jp

**長崎国際大学(佐世保市)**

〈サテライト推進センター事務局〉  
〒859-3298 佐世保市ハウステンボス町2825-7  
長崎国際大学薬学事務室内  
TEL:0956-20-5611 / FAX:0956-20-5622

**長崎県立大学(西彼杵郡長与町)**

〈サテライト推進センター事務局〉  
〒851-2195 西彼杵郡長与町まなび野1-1-1  
長崎県立大学シーボルト校内  
TEL:095-813-5500 / FAX:095-813-5220